



建交労群馬県本部ニュース

全日本建設交運一般労働組合群馬県本部
〒371-0023 (略称・建交労群馬県本部)
群馬県前橋市本町3-11-12 TEL:027-223-0007
FAX:027-223-9966 e-mail:ctg-g@nifty.com

過積載問題 で国会質問

荷主への再発防止命令10年間で1件

「背後責任を積極的に追及する必要がある」

との警察庁答弁と現場取締の大きなズレ

今年5月18日の参議院国土交通委員会、日本共産党の山添拓議員が「ダンプ等の過積載問題」について質問を行った。石井国交大臣は「トラックの余りに安い運賃の設定が過積載につながる場合がある」と答弁。また、長谷川警察庁審議官は「過積載は組織的・構造的な違反。背後責任を積極的に追及する必要がある。警察庁では、各都道府県警に荷主・使用者等の背後責任の追及を指示している」と答弁した。しかし、過去5年間で荷主への再発防止命令はわずか1件しかなく、現場取締との大きなズレが国会の場でも明らかとなった。

日本共産党の山添拓議員(写真左)は「過積載車両は2012年から2014年の3年間で3割も増えている。なぜこんなに増えているのか」と質問。

石井国交大臣は「昨年8月にトラック事業者に実施したアンケート調査では、荷主から過積載を強要されたとの回答が約15%あった。荷主に責任とコストを

適切に分担させるためにも、取締時の違反者への荷主情報聴取等を警察関係者と連携しながら考える」と答弁した。



日本共産党・山添拓参院議員

長谷川警察庁審議官は「荷主の再発防止命令の件数は、平成24年以降では1件」と答弁(右表)。

山添拓議員は「違反車両の鳥島氏は横ばいなのに荷主への命令はわずか1件と

関東測量支部

基本給×1・4×出勤率 夏季一時金交渉が妥結

6月22日、関東測量支部は、夏季一時金について前回第1回回交で会社側からの回答を受けて執行委員会で協議した結果、第2回回交で「基本給×1・4力

月×出勤率で受結した。社員一人平均支給額は36万4千円となる。会社側は、1・4力月の明確な理由を示さなかったものの、「若い人材を確保

するため」とだけ回答。これに対し掘越委員長が「実際に若い人材をどうぞだてていくのか」と質問すると、会社側は「今後、情報化施工の仕事が出てくればきわめて優位となる。情報化施工と橋梁点検業務へ若い人材を登用していく」と回答した。

	H24年	H25年	H26年	H27年	H28年
ダンプ等の違反車両検挙件数	4,545	3,606	3,099	3,024	3,407
荷主への再発防止命令件数	0	0	0	1	0

取締警官に組合切符へのサイン要求

警察官に過積載違反で反則切符にサインを求められたら、この組合機関紙を示すと同時に、組合作成の「私は、本過積載違反について、荷主の背後責任を必ず追及することを約します」とする組合切符へのサインを逆に要求しよう!



初めて建交労学校へ参加させて頂きました。全て勉強になりましたが特に角田委員長より『建交労が受け継いだもの～いまとこれから～』が印象に残りました。建交労の歴史から始まり闘争について、各支部の説明、学童保育を例に制度をつくる事、公費を増やす事を国・自治体に要求し続け今に至る事も知りま

した。色々な業種、老若男女いる建交労。自分の仕事に誇りを持ち他業種からも学び、制度・政策を身に付けチカラのある人ばかりに頼らず出来る事からひとりひとりが努力します。講義ばかりでなくグループ毎に市内観光をしたり交流を深め楽しかったです。参加させて頂きありがとうございました。

学童保育支部 有川 美穂 (写真↓右)

当たり前のように生活していて、当たり前のように働いている。この当たり前の生活ができる事は、たくさんの労働者によってつくられていることを改めて感じました。世の中を支えている労働者が人間らしく生活できるよう、年齢も職業も関係なく「働くこと」を語り合っ、みんなで団結することの大切さ、ウソやごまかしに対抗できるための知識を得ることの大切さを学べました。誰かに任せきりにしないで、自分のやるべきことをやり続けていきたいです。

学童保育支部東毛分会 新井さやか (写真↓左)